

高崎市立東部小学校

《本校の環境学習の取り組み》

東部小学校では、「心と緑の豊かな学校づくり」を目指して「たかさき学校 ISO」に参加しています。「私たちは、大切な地球の環境を守るために、みんなで自分のことを実行して、環境を少しずつよくしていきます。」という基本方針を掲げ、各学年や児童専門委員会で環境美化の活動、栽培活動、環境学習など様々な環境活動に取り組んでいます。

環境美化の活動

縦割り班(異学年集団)での清掃活動・清掃週間の実施



令和4年度は縦割り班活動として、全校児童が学校の様々な場所に分かれて、花壇の除草をしたり、校庭のゴミや石、学校周辺の落ち葉を拾ったりしています。今年度は7月は校庭の除草やゴミ・石拾い、11月は学校内外の落ち葉拾いを行います。

学期末には清掃週間を設定し、曜日ごとに床や棚、窓など重点的に清掃します。期間中は、環境整美委員会の5・6年生が低学年児童に掃除のしかたなどを教えながら一緒に活動しています。

栽培活動

花壇やプランターでの花の栽培

栽培委員会では、種から育てた花の苗を花壇やプランターに植えて、水やりや草とりなどの世話をしています。また、花の名前を書いた看板作りにも取り組んでいます。児童だけでなく、地域の民生児童委員さんが正門前の花壇づくりをしてくれています。また、更生保護女性会の皆さんが草とりをしてくれたり、PTA緑化委員さんが校外の草とりや落ち葉清掃をしてくれたりし、学校全体を綺麗にしています。



その他の活動

グリーンカーテン作り・環境活動を全校児童に呼びかける活動

4年生の理科の学習で観察しているヘチマを利用して、校舎への日差しをよけるグリーンカーテンを作っています。



環境整美委員会では、清掃活動や節水・節電などの省エネ活動を全校に呼びかけるポスターを作成し、校舎内に掲示しました。また、放送委員会では、毎朝の放送で環境活動に取り組むように呼びかけています。

「誰もいない教室の電気を消すなど、節電に協力して下さい。」
「水道の蛇口はしっかりしめて、水をムダにしないように心がけましょう。」
「落ちているゴミを拾うなど、進んで学校をきれいにしましょう。」 など。